

## 市民参画部会のワークショップから得られた日野市の課題と特徴

ニーズ	課題・特徴	テーマ	グループ
学ぶ・知る	詳しい子供を「日野生きものマスター」に認定する→鳥、虫、みどりなどカテゴリー分けも	(未設定)	ひと
学ぶ・知る	生きものを増やす施策 自然を考える命の尊重⇔自然の面白さを体験	イベント	ひと
学ぶ・知る	生態系の理解をすすめる場作り(命と命のつながりを再度考えてもらう場づくり)	イベント	ひと
学ぶ・知る	まずは知ってもらうこと 得することと、面白いことを体験するイベント	イベント	ひと
学ぶ・知る	ウォーキングに生物ガイドを付ける	イベント	ひと
学ぶ・知る	気軽に参加しやすいイベント	イベント	ひと
学ぶ・知る	広報の方法→興味のない人にどうつなげるか？	イベント	ひと
学ぶ・知る	子どもを通じて「大人(親)」にもつなげて、口コミで広げていく	イベント	ひと
学ぶ・知る	学校を生物多様性の拠点に	学校支援・地域活動	ひと
学ぶ・知る	給食に日野産の野菜→農業体験	学校支援・地域活動	ひと
学ぶ・知る	子どもを通じて親を連れて来て巻き込む	学校支援・地域活動	ひと
学ぶ・知る	小学校教育へ出前授業	学校支援・地域活動	ひと
学ぶ・知る	小学校での動物飼育	学校支援・地域活動	ひと
学ぶ・知る	学校の授業で必ず生きものにふれる授業を	学校支援・地域活動	ひと
学ぶ・知る	先生に体験してもらう	学校支援・地域活動	ひと
学ぶ・知る	子どもたちに生物にふれさせる	学校支援・地域活動	ひと
学ぶ・知る	生きものを守る日野市民全体周知	協働	ひと
学ぶ・知る	生きものとの壁を無くす(ツバメ)	協働	ひと
学ぶ・知る	ひのっちとのコラボ(昔あそび等)	協働	ひと
学ぶ・知る	地元の方と転入者との接点づくり	協働	ひと
学ぶ・知る	転入者へのアプローチ	協働	ひと
学ぶ・知る	日野の魅力を実感してもらう→子育て世代	協働	ひと
学ぶ・知る	親世代の巻き込み方	協働	ひと
学ぶ・知る	活動に若者・子どもを引き込む	協働	ひと
学ぶ・知る	市民活動団体とのコラボレーション	協働	ひと
学ぶ・知る	子どもは教えることも好きなのでは？	協働	ひと
学ぶ・知る	自然や生きものに接触する いじる・いじめる	個人・家庭	ひと
学ぶ・知る	体験授業の地域差(台地では水辺の体験できない)	親しむ・体験する	水辺(水)
学ぶ・知る	体験授業:探す・採る・食べる→やっちはいけないことなども同時に教える	親しむ・体験する	水辺(水)
学ぶ・知る	体験することで知ることができることが多い(湧水・小川など)	親しむ・体験する	水辺(水)
学ぶ・知る	小学生が授業で水生生物と親しむ時間をさらに増やしてもらう	親しむ・体験する	水辺(水)
学ぶ・知る	川の恵みを知ってもらう機会を作る(川魚、伝統漁法、料理、文化など)	親しむ・体験する	水辺(水)
学ぶ・知る	見て体験できる	親しむ・体験する	水辺(水)
学ぶ・知る	魚とりとか水空間で遊べる	親しむ・体験する	水辺(水)
学ぶ・知る	体験 ・遊ぶ→楽しい ・食べる→おいしい	親しむ・体験する	水辺(水)
学ぶ・知る	川に行く ガサガサをやってみる	親しむ・体験する	水辺(水)

ニーズ	課題・特徴	テーマ	グループ
学ぶ・知る	観察会をやりたい	親しむ・体験する	水辺(水)
学ぶ・知る	「危険なこと」、「やってはいけないこと」水辺のリテラシーの育成	親しむ・体験する	水辺(水)
学ぶ・知る	「危ない」から「楽しい」	親しむ・体験する	水辺(水)
学ぶ・知る	降りられるところに生きものの案内板	親水	水辺(水)
学ぶ・知る	用水路の維持作業への市民参加→人の手で保たれていることを知ってもらう	水の利用	水辺(水)
学ぶ・知る	川や用水の中でも生きものによって好む環境が違う	水の利用	水辺(水)
学ぶ・知る	生きものがいることを知らせる	水の利用	水辺(水)
学ぶ・知る	人が利用した水	水の利用	水辺(水)
学ぶ・知る	現地で特徴を知ることが出来る看板やQRコード	緑を守り・育てるための具体的手段	みどり
学ぶ・知る	樹木にQRコードをつける	緑を守り・育てるための具体的手段	みどり
学ぶ・知る	目立たない希少種の見分け方の周知	緑を育てる仕組みづくり	みどり
学ぶ・知る	今、緑が残っている理由や緑の大切さを知るきっかけづくり	緑を育てる仕組みづくり	みどり
学ぶ・知る	寄付したい人と活用したい人のマッチング	緑を育てる仕組みづくり	みどり
学ぶ・知る	公園・緑地のここにいる、ここを通る生きものの名前を表示	PR	生きもの
学ぶ・知る	足あとを残す	PR	生きもの
学ぶ・知る	なぜ守るのか、なぜ駆除するのか、から教える	PR	生きもの
学ぶ・知る	知ってもらう背景なぜここにいるのか？	PR	生きもの
学ぶ・知る	生活の変化からくる生きものの変化	PR	生きもの
学ぶ・知る	ガーデニング売場からのPR	PR	生きもの
学ぶ・知る	生きものがなぜそこにいるのかストーリーをもって知らせてあげる	PR	生きもの
学ぶ・知る	時間的な変化を共に伝える	PR	生きもの
学ぶ・知る	市民に対する自然のPR	PR	生きもの
学ぶ・知る	水辺に生きもの看板をつくる	PR	生きもの
学ぶ・知る	案内版にアプリ標記	PR	生きもの
学ぶ・知る	みつけられなくてもアプリで見られる	PR	生きもの
学ぶ・知る	アプリなども良いがまずは現地で！！	PR	生きもの
学ぶ・知る	皆で考えどうすべきか議論する	生きものの保全・管理	生きもの
学ぶ・知る	ホテルの観察	生きものの保全・管理	生きもの
学ぶ・知る	カワセミ観察エリア	生きものの保全・管理	生きもの
学ぶ・知る	害獣の認知のために取り組む	外来種の駆除	生きもの
学ぶ・知る	特定外来生物の普及	外来種の駆除	生きもの
学ぶ・知る	駆除によって生物相は変化するのか？→データをとって裏付ける	外来種の駆除	生きもの
つくる	先生が自然の授業をしやすい環境をつくる	学校支援・地域活動	ひと
つくる	自然の中での遊ぶ場	学校支援・地域活動	ひと
つくる	川で遊ぶ、山で遊ぶ、小学生へ場を作る	学校支援・地域活動	ひと
つくる	ワンドをモデル地区で作る	水辺での取り組み例	水辺(水)
つくる	テーマをもった川辺作り	水辺での取り組み例	水辺(水)
つくる	裸足で遊べる空間を作る取組	水辺での取り組み例	水辺(水)

ニーズ	課題・特徴	テーマ	グループ
つくる	用水路の中でそれぞれの役割の場所をつくる	水辺での取り組み例	水辺(水)
つくる	川や用水の生きものが繁殖できる場所の確保(流れのゆるい場所の創出)	水辺の生態系	水辺(水)
つくる	生きものがすみやすいような用水路づくり	水辺の生態系	水辺(水)
つくる	ガサガサができるところが増えと良い	親しむ・体験する	水辺(水)
つくる	生きものがいると水がキレイというワザとらしい用水路を作る	親水	水辺(水)
つくる	市街地での緑	目指すみどり	みどり
つくる	何もない原っぱ	目指すみどり	みどり
つくる	植物園が欲しい	目指すみどり	みどり
つくる	身近な生きものがいられる体感できる場所 すみか→原っぱなど	生きものの保全・管理	生きもの
つくる	ミドリシジミ環境づくり	生きものの保全・管理	生きもの
つくる	植樹	生きものの保全・管理	生きもの
つくる	生息環境作り	生きものの保全・管理	生きもの
育てる	生きもの豊かなお庭作り区域	個人・家庭	ひと
育てる	簡単などころから始める	個人・家庭	ひと
育てる	まちづくりの中で花木の苗を配る	行政・まちづくり	ひと
育てる	人中心ではなく生きものに配慮した環境管理	行政・まちづくり	ひと
育てる	PRをしなくても子どもが自然と触れ合えるレベルの量の緑をつくる	行政・まちづくり	ひと
育てる	もっと原っぱを増やす！ススキの原っぱ	行政・まちづくり	ひと
育てる	蝶や鳥がくるような植物を植えると特徴ある地区→コリドーになる	行政・まちづくり	ひと
育てる	用水整備による水環境の単純化によって多様性が失われている	水辺での取り組み例	水辺(水)
育てる	魚・鳥・植物を含めた生きものが住みやすい、繁殖できる場所	水辺の生態系	水辺(水)
育てる	水鳥の観察	水辺の生態系	水辺(水)
育てる	川辺のゴミ拾い	親しむ・体験する	水辺(水)
育てる	田舎と比べると開発された自然というのも日野の特徴	親水	水辺(水)
育てる	用水が下に降りられるところがある(親水)	親水	水辺(水)
育てる	整備された自然	親水	水辺(水)
育てる	・生き物を守る ・水を流す ・遊べる → 場所を分ける	親水	水辺(水)
育てる	安全な水辺 人の手がかかっている	親水	水辺(水)
育てる	どこなら安全か、わかりやすく遊べる・親しむ場所の整備・周知→親しみやすく	親水	水辺(水)
育てる	川をきれいにする取組	水の利用	水辺(水)
育てる	人の手が加わった水空間	水の利用	水辺(水)
育てる	日野がモデルケースになれば(それには少なすぎるかも)	農地減少の対策	みどり
育てる	稜線の管理 人の手を入れないで維持できない	緑を守り・育てるための具体的手段	みどり
育てる	ボランティアのやる気につながる評価制度	緑を守り・育てるための具体的手段	みどり
育てる	民の力を上手く利用する	緑を守り・育てるための具体的手段	みどり
育てる	安全や見た目重視の手入れではなくて、生きものが住めるような手入れ	緑を守り・育てるための具体的手段	みどり
育てる	ボランティアへの後ろだて	緑を守り・育てるための具体的手段	みどり
育てる	手入れコンテスト 評価方法に多様性の視点を	緑を守り・育てるための具体的手段	みどり

ニーズ	課題・特徴	テーマ	グループ
育てる	市民主体で管理する花だん それをもって宣伝	緑を守り・育てるための具体的手段	みどり
育てる	公園にもっと特徴を持たせる	目指すみどり	みどり
育てる	余っている土地の寄付を受け入れて活用する組織	緑を育てる仕組みづくり	みどり
育てる	市民緑バンク(仮)	緑を育てる仕組みづくり	みどり
育てる	生きものにも配慮した水辺管理	生きものの保全・管理	生きもの
育てる	ハンノキを増やす	生きものの保全・管理	生きもの
使う	日野産野菜を食べるイベント	イベント	ひと
使う	水辺の役割分担	水辺での取り組み例	水辺(水)
使う	農作物を給食として利用	農地減少の対策	みどり
使う	市民参画として体験農園(市民を指導する)	農地減少の対策	みどり
使う	市民農園の推奨	農地減少の対策	みどり
使う	市民農園をNPOに任せる方向	農地減少の対策	みどり
使う	農地が細かくなりすぎている	農地減少の要因	みどり
使う	農地減少 相続の問題	農地減少の要因	みどり
使う	農家の高齢化の問題	農地減少の要因	みどり
使う	生産緑地を賃借できない	農地減少の要因	みどり
使う	都市農業 終身でやらなければならない	農地減少の要因	みどり
使う	日野産の植物を庭で育ててもらう	緑を育てる仕組みづくり	みどり
使う	食べる→利用する	外来種の駆除	生きもの
守る	守るべき自然の定義	水辺での取り組み例	水辺(水)
守る	止水域の維持 そこにすむ生物の保全につながる	水辺での取り組み例	水辺(水)
守る	日野用水は多様な生きものがみられる	水辺の生態系	水辺(水)
守る	水 日野市がすごい	親水	水辺(水)
守る	用水にきれいな水が入ってくる	水の利用	水辺(水)
守る	地形が作る水辺 (丘陵)湧水、水田→用水 →左記を利用した生きものの多様性が作られてる	水の利用	水辺(水)
守る	用水が多い	水の利用	水辺(水)
守る	国の政策(税法)を変えていかないと難しい	農地減少の対策	みどり
守る	倉沢・三沢等(拠点)の(ハード面の)大きな緑を守る	目指すみどり	みどり
守る	丘陵部・崖線部で緑が多い 宅地化が難しい	目指すみどり	みどり
守る	多摩丘陵にある多様な植物(希少なものも) 今の状態で残す	緑を育てる仕組みづくり	みどり
守る	日野の昆虫	生きものの保全・管理	生きもの
守る	緑と清流	生きものの保全・管理	生きもの
守る	日野の魚	生きものの保全・管理	生きもの
守る	多摩川の自然のすみか	生きものの保全・管理	生きもの
守る	雑木林の保全	生きものの保全・管理	生きもの
守る	捕まえるしくみ	外来種の駆除	生きもの
	造成がうまくない場所・地形(平山等)はそのうち人がいなくなる	(未設定)	みどり
	この二つのバランス	(未設定)	みどり

ニーズ	課題・特徴	テーマ	グループ
	大きいパッチ(緑地)…多様性にとっては…小さい緑地 自然に親しめる	(未設定)	みどり
	カブトムシ	生きものの保全・管理	生きもの
	カシ・キク	生きものの保全・管理	生きもの
	コイ・アカボシゴマダラ・ザリガニ	外来種の駆除	生きもの
	アライグマ・ハクビシン	外来種の駆除	生きもの
	用水・池・原っぱ・湧水・田んぼ・里山・雑木林・崖線・河原	すみか	生きもの